



# 中富だより

<https://www.ota-school.ed.jp/nakatomi-es/>

## 教育目標

○健康な子ども  
よく考え進んで行う子ども  
○美しい心の子ども

校長 鈴木 康一



## たかが後始末、されど後始末

副校長 佐藤 暁子

「先生、私の朝顔につぼみがついたよ。お花が咲くんだって先生が教えてくれたよ。」と1年生が嬉しそうに話しかけてきました。夏の風物詩「朝顔」の花が咲き誇る季節となりました。

ところで、私には忘れられない旅の一コマがあります。それは佐賀県有田町にある老舗窯元の工房に見学に行った時のことです。生憎の休業日で工房には職人の姿はなく、辺りはガラッと静まり返っていました。仕方なく私はガラス越しに工房を見学したのですが、その整理整頓された様子が只々感心しました。そこでは、ろくろ、下絵付け、本窯、上絵付け、上絵窯に至る全ての工程を、専門の職人たちによる手作業で行っていました。各工程で使用する数え切れないほどの多くの絵筆やへらなどの道具、製作途中の作品、座布団の果てまでが、全て定位置に、見事なまで美しく揃えて置かれていたのです。傍にいた友人も「一流の職人の仕事場は、後始末がちゃんとされ、凜として整っている」と感嘆の声を漏らしていました。「後始末」の奥深さを改めて考えさせられた旅の一コマでした。

さて、この「後始末」にはいくつかの教育的意義があると言われています。まず、一つ目は「責任感を育む」です。自分が使ったものや汚した場所を自分で片付けることで、物事に対する責任感が養われます。二つ目は「整理整頓の習慣を身に付ける」です。整理整頓は、効率的な学習や仕事の基盤となります。三つ目は「他人への配慮を養う」です。共有スペースや物をきれいに保つことで、他人への配慮や思いやりの心、協調性、社会性が養われます。最後に四つ目は「自律性を養う」です。自分で後始末することで、指示されることなく自発的に行動する自律性が養われます。

「後始末」を通して身に付くスキルは生涯にわたって役立つものです。七月の生活目標は「後始末をきちんとしよう」です。たかが後始末、されど後始末。大人もこどもも、いつもより少し丁寧に後始末をしてみましょう。

## 7月の生活目標

『後始末をきちんとしよう』

使ったものを元に戻すとき、次に使う人に思いやりをもつことが大切です。全ての人が気持ちよく学校生活を送れるよう、物事が済んだ後の片付けや整理について、ご家庭でも振り返ってみてください。

### 7月の行事予定 ※下線部分は、朝の活動

|     |   |                                              |
|-----|---|----------------------------------------------|
| 1日  | 月 | 委員会④                                         |
| 2日  | 火 | 保護者会（4 5 6年）                                 |
| 3日  | 水 | 特別時程（4時間授業）自転車教室（3年）                         |
| 4日  | 木 |                                              |
| 5日  | 金 | 安全指導 保護者会（1 2 3年）                            |
| 6日  | 土 |                                              |
| 7日  | 日 |                                              |
| 8日  | 月 | クラブ⑤                                         |
| 9日  | 火 | 避難訓練（不審者）                                    |
| 10日 | 水 | 4時間授業 着衣泳（5, 6年）                             |
| 11日 | 木 | 寺子屋中富⑦ 着衣泳（3, 4年）<br>1, 2年（4時間授業）3～6年（5時間授業） |
| 12日 | 金 | 着衣泳                                          |
| 13日 | 土 |                                              |
| 14日 | 日 |                                              |
| 15日 | 月 | <u>海の日</u>                                   |
| 16日 | 火 |                                              |
| 17日 | 水 | 水泳指導終                                        |
| 18日 | 木 | 給食終                                          |
| 19日 | 金 | 終業式 特別時程 午前授業                                |
| 20日 | 土 |                                              |
| 21日 | 日 |                                              |
| 22日 | 月 | 夏季水泳指導 1 三者・個人面談 1                           |
| 23日 | 火 | 夏季水泳指導 2 三者・個人面談 2                           |
| 24日 | 水 | 夏季水泳指導 3 三者・個人面談 3                           |
| 25日 | 木 | 夏季水泳指導 4 三者・個人面談 4                           |
| 26日 | 金 | 夏季水泳指導 5 三者・個人面談 5                           |
| 27日 | 土 |                                              |
| 28日 | 日 |                                              |
| 29日 | 月 | 夏季水泳指導 6                                     |
| 30日 | 火 | 夏季水泳指導 7                                     |
| 31日 | 水 | 夏季水泳指導 8                                     |

### 8月の主な予定

8/1(木) 夏季水泳指導 9

8/26(月) 全校登校日 夏季補習日

# 5年生

## 伊豆高原学園移動教室の思い出

5年担任 熊谷 葵

6月10日(月)～12日(水)に伊豆高原移動教室に行ってきました。その感想を紹介します。

### ○ハイキング

- ・山から見る海は、青々としていてきれいだった。
- ・案内の方が詳しく説明してくれた。昔、遊びに使われていた植物を知ることができた。
- ・台湾リスを見ることができた。かわいかった。

### ○シャボテン公園での班別行動

- ・フェネックは、耳が大きく目がくりくりしていてとてもかわいかった。
- ・クジャクが放し飼いにされていることに驚いた。

### ○大室山

- ・リフトに乗りながら景色を見ることができた。きれいだった。
- ・リフトは少しこわかったけど、だんだん慣れて乗るのが楽しくなった。

### ○伊豆高原学園で一泊二日

#### 〈クラフト体験〉

- ・「海からのアート」では、海岸に流れてくるものの中にはゴミもあることを知り、捨てないようにしたいと思った。
- ・「木のスプーンづくり」では、けずるのが難しかったけど、教えてもらってうまくできた。

#### 〈キャンドルファイヤー〉

- ・実行委員中心にみんなで歌ったり踊ったりして、心を一つにして楽しむことができた。

#### 〈星空観察〉

- ・望遠鏡で見て、月のクレーターを見ることができた。
- ・太陽よりも熱い星があることを知った。
- ・おおぐま座とこぐま座の物語が面白くて、星のことが好きになった。

#### 〈学園での生活〉

- ・うぐいすの「ホーホケキョ」で起きる朝に感動した。
- ・そうじでは、次に泊まる人が困らないように、きれいにすることができた。
- ・お土産を家族に買って、みんな喜んでくれた。
- ・3日目の朝食のベーコンがおいしかった。

### ○全体をふりかえって

- ・5分前行動を守って行動できて、周りに迷惑をかけずに生活できた。
- ・バスレク係が、バスの中でみんなが楽しめるように一生懸命がんばっていた。
- ・ふだん関わらない友達とも関わったりみんなと協力したりしてもっと仲良くなれた。
- ・移動教室での経験をこれからの学校生活に生かしたい。

## 校内研究について

研究主任 宇井 秀明

大田区では、「笑顔とあたたかさあふれる未来を創り出す力」の育成を目指し、小学校第5・6学年の児童を対象に独自教科「おおたの未来づくり」を令和7年度から実施します。本校では、独自教科実施にあたり大田区教育委員会から本年度、研究実践校の指定を受けています。

教科「おおたの未来づくり」では、学校が、地域にある「豊かな自然と歴史」「貴重な文化」「昔ながらのにぎわい」「世界に誇る高い技術力」などの多様な特色を教育資源として、最大限に生かして教材化し、地元の事業所や地域・社会で活躍している方などと連携し、こどもたちが「ものづくり」や「地域の創生」にチャレンジする授業を展開します。「おおたの未来づくり」では、企業や団体など実社会と直接つながり、授業を組み立てていきます。

「地域と共に生きる創造的な児童の育成」を研究のテーマとし、校内研究を進めています。5年生の学習では、大森は海苔養殖発祥の地である地域性を生かし「海苔」をテーマに「地域の創生」に関する学習を行う予定です。6年生の学習では、授業パートナーとして東邦医大に協力していただき、「食物繊維増量」をテーマに学習を進めていきます。

研究を進めるに当たり、アンケートなどでご協力をお願いすることがあります。よろしくお願いいたします。

## 中室ウォッチング

**夏季休業期間【7/22(月)～8/30(金)】**

**※三者面談・個人面談【7/22(月)～7/26(金)】**

日程は後日お知らせいたします。面談時間は15分程度です。  
予めご質問などを決めておいていただくと助かります。

**※夏季水泳指導**

**【7/22(月)～8/1(木)】**

時程は、後日お知らせいたします。

**全校登校日【8/26(月) 8:30～9:30】**

**※夏季補習【8/26(月) 9:30～10:30】**

夏季補習の参加者は、後日担任よりお知らせがあります。

**※夏のわくわくサマースクール【7/22(月)～8/31(土)】**

詳細は別紙を御確認ください。